

第 4 3 回愛知県障害者技能競技大会 参加申込書兼同意書

裏面の「第 4 3 回愛知県障害者技能競技大会参加に係る同意事項」に同意し、参加を申し込みます。

①	ふりがな		② 生年月日	③年 齢
	氏 名		[昭和] [平成] 年 月 日	才 (R3. 4. 1 現在)
④ 参加種目	種目			
⑤ 現住所 及び連絡先	〒 ー		TEL :	
			FAX :	
			E メール :	
⑥	ふりがな			
	勤務先又は 所属機関名			
⑦ 上記⑥の 所在地	〒 ー			
⑧ 上記⑥の 担当者職氏名 及び連絡先	職 : 氏名 :		TEL :	
			FAX :	
			E メール :	
⑨ 障害の種別	[身体障害] ([視覚障害]・[聴覚障害]・[音声/言語]・[肢体不自由] [内部障害]・[その他の障害()])			
	[知的障害]		[精神障害]	
⑩ 障害の程度	身体障害	知的障害	精神障害	
	第 種 級	第 種 度 重度判定 ([有]・[無])	級 [統合失調症]・[そううつ病] [てんかん]	
⑪ 障害の証明書 (提出不要)	[身体障害者手帳] [指定医の診断書]	[療育手帳]・[愛護手帳] [知的障害者判定機関の判定]	[精神障害者保健福祉手帳] [医師の診断書、意見書等]	
⑫ 使用補助具	[なし]・[車椅子]・[松葉杖]・[補聴器]・[その他 ()]			
⑬ 障害に関する 特記事項	[なし]・[手話通訳が必要]・[その他 ()]			
⑭ 過去 5 大会 の <u>全国</u> 障害者 技能競技大会 への参加状況	「参加有」	第36回大会 (参加種目: 種目)	金賞受賞: [有]・[無]	
		第37回大会 (参加種目: 種目)	金賞受賞: [有]・[無]	
		第38回大会 (参加種目: 種目)	金賞受賞: [有]・[無]	
		第39回大会 (参加種目: 種目)	金賞受賞: [有]・[無]	
		第40回大会 (参加種目: 種目)	金賞受賞: [有]・[無]	
⑮ 親権者又は 代理人の氏名 等	[親権者]・[代理人]		氏 名 :	続柄 ()
			連絡先 :	

※記入上の注意は裏面にあります。

第43回愛知県障害者技能競技大会参加に係る同意事項

- 1 第43回愛知県障害者技能競技大会（以下「第43回県大会」）へ参加可能な体調であることを予め確認（必要に応じて医師への確認を含む。）の上、参加すること。
- 2 自己の責任において自身の体調・安全管理を行う（必要な服用薬・服装等の持参を含む。）こと。
- 3 競技及びそれに付随する大会行事参加中にケガを負った場合又は疾病等に罹った場合において、主催者が速やかに応急の処置を行うこと。
- 4 第43回県大会開催時の事故等（開閉会式会場内及び技能競技会場内における事故等）及び主催者が手配して運行する送迎バス乗車中の事故等（いずれも選手団の責めに帰す場合を除く。）については、主催者が付保する傷害保険の範囲内で補償すること。なお、第43回県大会参加のため各地から大会会場まで旅行する行程中（送迎バス乗車中を除く）及び帰郷のため大会会場から各地まで旅行する行程中（送迎バス乗車中を除く）の事故等については、主催者による補償の対象とならないこと。
- 5 主催者が申込書記載の項目のうち「氏名」及び「勤務先又は所属機関名」を第43回県大会に関する各種印刷物等に掲載すること並びに申込書記載のその他の項目を個人名を明記することなく第43回県大会に係る各種業務統計資料に活用すること。
- 6 主催者及び主催者が認めた者が、第43回県大会期間中に私の写真等を撮影すること並びに当該写真等を愛知県障害者技能競技大会に関する各種広報物等（Web ページ等への掲載を含む。）に使用すること。
- 7 大会会場に持ち込む所有物（私物）に関しては、責任を持って自己管理し、事故・過失による損壊・紛失等においては、主催者を免責すること。
- 8 第43回県大会期間中において、主催者及び主催者が認めた者から示された方針及び決定事項に従うこと。
- 9 第43回県大会参加申込書に記載した内容について間違いがないこと。

以上

（記入上の注意）

- 1 ②、⑨、⑩、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮欄は、該当する[]内にそれぞれ○印を付けること。
- 2 ⑥、⑦、⑧欄は、勤務先又は所属機関名及び所在地を記入すること。ただし、個人（無所属）として参加する場合は、⑥欄に「個人参加」と記入し、⑦、⑧欄は空欄とすること。
- 3 ⑧欄は、勤務先又は所属機関の担当者職氏名及び連絡先を記入すること。
- 4 ⑨欄は、障害者の雇用の促進等に関する法律（以下「法」という。）第2条第2号及び第3号並びに同法施行規則第1条に規定する身体障害者である場合は「身体障害」に、法第2条第4号及び第5号並びに同法施行規則第1条の2及び第1条の3に規定する知的障害者である場合は「知的障害」に、法第2条第6号及び同法施行規則第1条の4に規定する精神障害者である場合は「精神障害」に、それぞれ○印を付けること。（障害が重複する場合は、当該障害すべてに○印を付けること。）
また、「身体障害」に○印を付けた場合は、（ ）内の該当する障害すべてに○印を付けること。
- 5 ⑩欄は、障害の程度、級を記入すること。知的障害については、障害者職業センターにおいて重度知的障害者判定を受けている者については、重度判定欄に「判定有」の○印を付けること。精神障害については、統合失調症、そううつ病、てんかんの場合は該当箇所に○印をつけること。
- 6 ⑪欄は、所持している障害の証明書類に○印をつけること。なお、知的障害者判定機関とは、児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医及び障害者職業センターのことである。
- 7 ⑭欄は、該当箇所に○印を付けること。また、「参加有」の場合は、参加種目を記入し、金賞受賞の有無を記入すること。
- 8 参加者が未成年又は、本人によるこの申請書への記入が困難な場合には、親権者又は代理人が記入もしくは内容を確認した上で、⑮欄に親権者又は代理人の氏名連絡先を記入し、親権者の場合は続柄も記入すること。